

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行なわれます。
今回の一般質問は9月9日から11日までの3日間で行い、13人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

詳細はホームページで動画配信しています。天草市議会 検索

通告書	質問者	質問事項
1	平山 泰司	①第2瀬戸大橋の建設促進について ②汚泥再生処理施設建設について ③消防救急体制について
2	若山 敬介	①市道沿線の管理方法について ②児童・生徒の携帯電話等の利用について ③フッ化物洗口事業について
3	大塚 基生	①起業創業・中小企業支援センターについて ②ふるさと納税について
4	益田 政昭	①支所機能の強化策とは ②天草市の都市計画税について ③都市計画道路（鬼塚〜牛深港線）について ④牛深港地区みなとまちづくり協議会の予算について
5	赤木 武男	①少子高齢化の進展による人口減少に伴う課題等について ②赤ちゃんの駅登録事業について ③熱交換塗料ネオコート導入について
6	浜崎 昭臣	①道の駅について ②「日本で一番夢のあるトイレのまち」について ③避難港について
7	浜崎 義昭	①公共の土地利用について ②鳥獣被害の実態について ③水産業の振興対策について ④再生可能エネルギー及びバイオマスエネルギーについて
8	楠本 千秋	①市民の健康対策 ②ふるさと納税 ③動物愛護の取り組み ④畜産振興 ⑤本渡戸宇土線の安全対策
9	蓮池 良正	①憲法を活かした地方自治の探究、住みよい天草市のまちづくり ②社会保障と税の一体改革に連動して、展望が持てる市民生活と地域経済創設のために ③安心・安全のまちづくり ④地域再生と水俣病被害者救済対策
10	本田 武志	①「天草市汚泥再生処理施設建設工事」の方針変更について
11	脇島 義純	①御所浦地域の振興策の推進について ②水産振興策について
12	柴田 誠	①世界遺産の取り組みについて ②不妊治療／出産／育児について ③健康長寿日本一について
13	下田昇一郎	①子ども達を取りまく環境について ②市発注の工事のあり方について ③本渡地域への要望・相談窓口の一元化等について ④（仮称）起業創業・中小企業支援センターの設置について

市道管理・児童生徒の携帯使用・フッ化物洗口について



若山敬介 議員

【除草等の市道管理について】

若山 現在、国県道で除草作業が実施されているが、市の取り組みは、建設部長 定期的にパトロールを実施している。通行の支障になっている路線については、業者委託により除草・伐採・剪定作業を実施している。

若山 市民の取り組み状況は、

建設部長 現在、580団体が、「市道清掃ボランティア支援事業」に登録され、640kmを清掃や除草等の作業を実施中である。

若山 今後、業者だけの委託ではなく、地域内の各種事業者へも委託して欲しい。また、市民団体の登録ができず、除草作業が必要な地域への支援を強化して欲しい。

【児童生徒の携帯使用について】

若山 携帯等の使用で犯罪に巻き込まれる例が多発している。市に



おける使用・利用の調査の現況は。

教育長 6月に全小中学校で、携帯・スマホの所持状況、家庭でのルール策定状況、インターネットの利用状況を調査した。

若山 指導や研修について検討は、

教育長 憂慮すべき問題であり、学校や家庭で守るべきと定めたルールを守るよう指導と家庭への啓発を推進する。「情報安全出前講座」や「親の学び講座」を実施する。

【フッ化物洗口事業について】

若山 平成25年から保育園にて実施しているが今後、小中学校に事業を取り組む経緯と効果については。

教育部長 県や県教委の推進のもと子どもの頃のむし歯予防が、健康保持増進に重要な役割を果たす。

若山 学校・保護者への説明は。教育部長 市内全小中学校の管理者・保護者に説明済み。希望した児童生徒のみ実施する。

若山 安全対策や管理体制のマニュアルを作成し、現場が混乱しないよう最善を尽くすよう要望する。

第2瀬戸大橋建設促進・汚泥再生処理施設建設・消防救急体制



平山泰司 議員

【第2瀬戸大橋建設】

平山 県事業であるが、実施状況と計画は。

市長 これまで、各種測量調査設計、事業説明会等行われており、今後用地説明会などを経て交渉を開始、その進捗等調整を図り、工事着手の運びとのことである。

平山 早期完成に向けて地元としての取り組みは。

市長 これまでも建設促進期成会、同協議会二体で進めてきた要望活動の推進強化、用地担当職員の本県への派遣増員検討など、関係団体と連携して早期完成を期す。



【汚泥再生処理施設】

平山 地元への取組み経過、周辺環境対策は。

市民生活部長 これまで地元や用地提供者へ説明を行いご協力いただいている。環境対策については、

事前調査を実施し稼働後に変化が生じた場合に備えている。さらに、施設周辺の環境にも配慮する。

平山 交通対策と地域振興策は。

市民生活部長 造成工事の際の土砂運搬による大型車両の国道への出入りはなく、関係車両も時間帯制限を行う。また、地域の皆様に納得いただける地域振興事業を推進する。

平山 稼働後の悪臭・不具合対策。

市長 新施設の運営に万全を期し、不測の事態には早急に対応する。

【消防救急体制】

平山 消防本部の庁舎移転に伴う救急活動の状況は。

市長 到達時間は旧庁舎時より平均1分47秒遅い。ラッシュ時は通常時より7秒時間がかかる。

平山 通勤ラッシュ時間帯に市南地区に救急車の待機はできないか。

市長 消防本部としては、時間帯、場所にかかわらず所要時間に大きな差が出ないよう配慮し救命率向上に努める。

今回のご提案を広域本部構成市町で協議する。

人口減少対策と雇用の場の拡大を企業創業・中小企業支援センターで



大塚基生 議員

【消滅する前に何をなすべきか】

大塚 今年5月に全国896の自治体が消滅すると発表された。天草市も含まれている。市長はどうとらえているか。

市長 雇用の場を因るため中小企業の振興、天草の地域資源を活かした産業の創出など、雇用環境を早急に整えていく。

大塚 全職員が共通認識、危機意識を持つことが必要ではないか。

副市長 いかにして人口減少を食い止めるか、減少時代の市の業務、市民サービスとは何かを常に認識し危機意識を持つて取り組んでいくよう指導していきたい。

【支援センターの内容は】

大塚 人口減少対策、雇用の場づくりとして起業家、中小企業者を支援することだと思うが、何故、公設民営か、何を期待するのか。

市長 民間企業感覚で運営を行うスタッフは当然、民間企業者を充てる。相談者と販路開拓者等に挑戦して雇用の場の拡大を期待する。



大塚 センター長の人選で成否が決まると思うが。

市長 運営するセンター長の人材で成否が決まる。公募を基本に推挙、自薦他薦で更なる検討を深める。天草に愛着ある方、情熱ある方を選びたい。

大塚 各種専門家のアドバイザーの役割は「アドバイザーがチームとなって、提案やアドバイスをすること」が重要では。

市長 眠っている宝を見出だすことで新たな産業興しに期待する。アドバイザーでチームを組んで応援していただきたい。